

会 議 記 録			
会議の名称	第5次亀岡市総合計画 検討特別委員会		会議場所 全員協議会室
			担当職員 鈴木
日時	令和2年12月22日（火曜日）	開 議	午前 11 時 00 分
		閉 議	午前 11 時 19 分
出席委員	◎木曾 ○平本 三上 富谷 赤坂 小川 小松 菱田 <齊藤議長>		
執行機関出席者	【企画管理部】 浦部長 [企画調整課] 田中課長、高木副課長、太田企画推進係長、宮本主任		
事務局出席者	山内事務局長、井上次長、鈴木議事調査係長		
傍聴	市民0名	報道関係者0名	議員2名（長澤、奥野）

会 議 の 概 要

11:00

1 開議

[木曾委員長 開議]

<木曾委員長>

本特別委員会に付託された総合計画案については、これまでの審査状況を勘案し、市長から議案の訂正の申し出があった。本日の委員会では、これを踏まえ審査するので、よろしく願います。

2 事務局日程説明

[事務局長 説明]

3 議案審査

[理事者 入室]

<木曾委員長>

本日、本会議において、市長から訂正された内容については、事件訂正請求書のとおりである。これについては、先週18日の特別委員会において、企画管理部から説明いただいた内容と同じである。訂正された議案について、質疑はあるか。

(なし)

4 報告事項

<木曾委員長>

特別委員会の審査中に、総合計画の資料編の「目指す目標」等について、理事者から説明があり、委員からは意見があった。これは、あくまで「資料編」であり、議案ではなく採決対象ではないが、委員会での意見を踏まえた修正案について、企画管理部に説明を求める。

[企画調整課長 説明]

<木曾委員長>

これについては、説明のとおりとすることでよいか。
—全員了—

[委員間討議]

<木曾委員長>

次に、委員間討議の実施を諮りたいと思うが、意見はあるか。
(なし)

<木曾委員長>

議案審査終了にあたり、企画管理部長からあいさつをいただく。

[企画管理部長 あいさつ]

[理事者 退室]

11 : 13

5 討論～採決

[討論]

<三上委員>

賛成しかねるという立場で討論する。全面的に否定するものではない。共産党議員団としても、多岐にわたり意見を述べ、修正された内容については一定評価している。委員会の意見にならなかった項目についても、理事者が加筆等をされ、議案を訂正いただいたことには敬意を表する。しかし、いくつかの点では聞き入れられなかった。根本的なまちづくりの問題について意見があり、さらなる修正や構想の練り直しを求める。まちづくりの根本的な考え方が変わらなかった点を指摘する。

<菱田委員>

新清流会を代表して、第17号議案、18号議案について賛成の立場で討論する。三上委員の討論は大変残念である。ここであれだけ議論して、委員長も公平に意見を聞かれ、理事者から訂正いただいたのに、賛成しかねるというのはどういうことなのか。9月議会で特別委員会を設置し、各会派から出された意見を踏まえ、一定整理をいただく中で、理事者説明を受け、議論を重ねてきた。委員会で出された内容についても、理事者からの訂正請求書により、おおむね良として賛成する。

[採決]

- ・第17号議案 第5次亀岡市総合計画基本構想を定めることについて
挙手 多数 可決 (反対：三上)
- ・第18号議案 第5次亀岡市総合計画基本計画を定めることについて
挙手 多数 可決 (反対：三上)

[指摘要望事項]

<木曾委員長>

指摘要望事項について意見はあるか。
(なし)

6 議会だよりの掲載事項について

<木曾委員長>

掲載事項について意見はあるか。

<菱田委員>

委員長に一任する。

<木曾委員長>

正副委員長に一任することでよいか。

—全員了—

7 その他

<木曾委員長>

委員の皆さんには、長期間にわたり審査に協力いただき感謝申し上げます。

本日はこれで散会する。

散会 11:19